

平成24年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	地方道路整備臨時貸付金		担当部局庁	道路局 等		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H20~		担当課室	企画課 等		課長 森 昌文 等		
会計区分	社会資本整備事業特別会計(道路整備勘定)、一般会計			施策名	5-15 道路交通の安全性を確保・向上する 等			
根拠法令(具体的な条項も記載)	道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律第3条			関係する計画、通知等	-			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	・地域格差への対応や生活重視の視点から、地方の自主性にも配慮しつつ、地域のニーズを踏まえた、真に必要な道路整備を促進することを目的とする。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	地方公共団体の財政負担軽減と平準化を図るため、道路事業の地方負担の一部に対して、無利子で貸付けを行う。 ・対象団体 : 前年度に普通交付税の交付を受けた地方公共団体 ・対象事業 : 直轄事業、補助事業の地方負担の一部 ・償還期間と方法 : 20年以内(据置期間5年以内含む)、均等年賦償還 ・期限 : 平成20年度以降5箇年間							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input checked="" type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算	0	0	0			
		繰越し等	-4,657	1,443	1,144			
		計	95,343	81,443	81,144	80,000		
	執行額	60,614	52,201	44,723				
	執行率(%)	63.6%	64.1%	55.1%				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値(24年度)
	三大都市圏環状道路整備率 道路交通における死傷事故率		成果実績	% 件/徳台キ口	54 99	56 98	56 93(暫定値)	69 100
			達成度	%	78 101	81 102	82 107	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	-		活動実績(当初見込み)	-	-	(-)	(-)	(-)
単位当たりコスト	-		算出根拠	-				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	地方道路整備臨時貸付金	80,000		-				
	計	80,000						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	地域のニーズを踏まえ、真に必要な道路整備を促進することに寄与。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	各年度において、各地方公共団体から予算要望額等を聞き取るにより、使途の把握を行っている。また、貸付金の貸付にあたっては、貸付金貸付申請時に使途の把握を行うとともに、実績報告書により実績の把握を行っている。
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	アウトカム達成度は着実に向上している。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<ul style="list-style-type: none"> ・国より地方公共団体に対し、貸付を行い、地方公共団体にて執行している。 ・各年度において、各地方公共団体から予算要望額等を聞き取るにより、使途の把握を行っている。 ・また、貸付金の貸付にあたっては、貸付金貸付申請時に使途の把握を行うとともに、実績報告書により実績の把握を行っている。 ・今後とも地方公共団体のニーズを踏まえ、効率的な予算執行を図っていく。 	
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		補助事業における地方負担分や直轄事業における地方の負担金に対し、国が無利子貸付により、時限の政策支援を行う必要性を踏まえ、地方公共団体のニーズを的確に把握し、効率的な予算執行を図る。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
執行等改善		地方公共団体のニーズを的確に把握する等、効率的な予算執行を図る。	
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	222	平成23年行政事業レビュー	202

国土交通省
43,587百万円

{ 無利子貸付 }



【補助(貸付)】

A.地方公共団体(116団体)
43,587百万円

{ 道路事業の地方負担の一部に
対して、国から無利子で貸付を
受ける。 }

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位:百万円)

A.北海道			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	道路事業の地方負担の一部に対する費用	4,252			
計		4,252	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	北海道	道路事業の地方負担の一部に対する費用	4,252	—	—
2	横浜市	道路事業の地方負担の一部に対する費用	2,465	—	—
3	愛知県	道路事業の地方負担の一部に対する費用	2,061	—	—
4	千葉県	道路事業の地方負担の一部に対する費用	1,678	—	—
5	兵庫県	道路事業の地方負担の一部に対する費用	1,533	—	—
6	岐阜県	道路事業の地方負担の一部に対する費用	1,525	—	—
7	埼玉県	道路事業の地方負担の一部に対する費用	1,428	—	—
8	石川県	道路事業の地方負担の一部に対する費用	1,297	—	—
9	三重県	道路事業の地方負担の一部に対する費用	1,219	—	—
10	福岡県	道路事業の地方負担の一部に対する費用	1,160	—	—